

平成 25 年 12 月 12 日
井関農機株式会社

農業生産者向けクラウドサービスで富士通株式会社と協業

当社と富士通株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:山本正己、以下富士通)は、このたび、農業生産者に向けたクラウドサービスの開発、および提供について協業することで合意いたしました。

当社は、農業生産システムの先駆者として業界をリードする富士通が提供中の「食・農クラウド Akisai 農業生産管理 SaaS 生産マネジメント」をベースに、当社が農家の皆様のお声を聞いて蓄積したノウハウを取り入れてカスタマイズした「ISEKI スマートファーマーズサポート(Akisai 井関仕様)」を提供いたします。

農作業の情報をパソコンやモバイル端末からネットワーク経由で「ISEKI スマートファーマーズサポート」に作業者が入力を行うことで、農業生産者の手書きによる農作業記録や生育記録作業を低減させると共に、それらの記録から、農業の経営・生産・品質が見える事で、農業生産性や作業効率の向上など、経営力向上に向けた取組みをご支援してまいります。

今後は、当社の農業機械から得られる情報を富士通のシステムで蓄積・分析を行い、農業生産者の経営力向上に貢献するシステムの提供に取り組んでまいります。

〔ISEKI スマートファーマーズサポートの概要〕

1. 農業生産におけるプロセスを見える化し、改善や効率化を支援

日々の生産現場の作業実績や生育情報といったデータを、パソコンやモバイル端末を使ってクラウド上に収集、蓄積・分析することにより、圃場ごとの品質やコストの見える化を可能にします。これらのデータを活かし、計画に対する実績の振り返りや、次の営農計画への反映を行うことで、収益や効率性を高める企業的農業経営が可能となります。

2. 農産物の生産工程管理支援

農産物の安全・安心確保対策として、農産物の生産工程管理が求められています。特に化学肥料・農薬の使用量は厳しく管理され、消費者と生産者との信頼が農産物の品質向上に繋がっています。

「ISEKI スマートファーマーズサポート」においては、肥料・農薬の使用量管理やタブレットによる入力軽減、そして在庫管理と、正確に管理できるシステムとなっております。作物に使用した肥料・農薬の集計に加え、予め計画してある生産指針およびGAPチェックにより、作業工程毎に確認を行うことができます。

正確な作業実績入力と行程毎のチェック機能は、消費者に食の安全性と安心感を提供し、信頼を得ることに繋がります。

3. 圃場毎の作物生産・生育管理支援

土作りから収穫まで圃場毎に管理が行え、作業履歴と収穫量の繋がりを把握できます。また、見回り写真をタブレットから記録することで、各圃場の生育状態を収集でき、収穫までに生育不良や病害虫対策も逐一確認することが可能です。

こうしたデータを活かした増収・増益に向けた農業経営をサポートいたします。

4. 発売時期

H26年度

当社は、“夢ある農業応援団! ISEKI”を企業メッセージとし、農業機械専門メーカーとして、農業経営者の皆様とともに夢ある農業が実現できるよう、ソフトとハードを提供してまいりました。

これからも“夢ある農業応援団! ISEKI”として農家の皆様に応援し、ネットワークを拡げ、日本農業に貢献してまいります。



【リリースに関するお問い合わせ】

IR・広報室 TEL:03-5604-7709

以上